

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	緊急通報体制等整備事業						担当部	健康福祉部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	長寿福祉係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		2 高齢者の地域での生活を支援する					
		副目的										
	予算区分	款	3	項	2	目	1	大	3	中	6	
	根拠法令・個別計画	小牧市緊急通報システム事業実施要綱										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/> 地域住民組織			<input type="radio"/> 一部又は全部委託				
		指定管理・外郭団体			名称:							
		NPO・その他			名称:							
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	緊急通報体制の整備及び煙感知警報器を設置することで、ひとり暮らし高齢者等の日常生活の安全確保と不安の解消を図る。											
内容 (手段)	<p>1 緊急通報装置の設置 (1)民間の会社(1事業者)へ委託等 電話機本体及びペンダントのボタンを押すことにより緊急通報センター(消防署等)へ自動的に通報できる装置を設置する。申請後、本人・緊急連絡先2名・協力員2名・担当民生委員に設置通知を行う。また、利用廃止、休止の連絡調整、支払事務、年一度の台帳更新事務がある。 ※緊急通報装置(ペンダント含む)を紛失等した際は、弁済費用があります。</p> <p>2 煙感知警報器の設置 煙感知警報器を寝室などに設置するために市職員が申請者の自宅を訪問する。利用決定、電池交換、物品購入事務等がある。</p>											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	27,984	30,410	35,188
	正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30
		人件費	千円	1,609	1,609	1,609
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	29,593	32,019	36,797
	対前年比		%		108.1	
財源	一般財源		千円	29,593	31,973	36,757
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	0	46	40

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23	
		年度設置台数 (緊急通報装置)	台	目標	148	138	153	
				実績	132	146		
		年度設置台数 (煙感知警報器)	台	目標	183	32	97	
				実績	30	92		
			目標					
			実績					
	績	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
			利用者人数 (緊急通報装置)	人	目標	755	893	938
					実績	799	893	
年度設置者人数 (煙感知警報器)			人	目標	135	30	83	
				実績	28	79		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	緊急通報体制の整備、及び煙感知警報機を設置し、ひとり暮らし高齢者等の日常生活の安全確保と不安の解消を図ることができた。				
	事業を廃止・休止したときの影響	ひとり暮らし高齢者等が、住みなれた地域での継続した生活を安心して営むことが困難になる。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	今後の高齢社会において、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活することを支援するために必要であると考えます。利用者数も伸びており、引き続き、現行の内容のとおり実施します。				
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	出前講座や地区民生委員協議会の折にPRを行う等、周知方法についてきめ細かく行い、緊急通報体制等整備事業の周知を図る。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	煙感知警報器の設置は消防法により設置が義務付けられており、本来自己負担により設置されるべきであるため、煙感知警報器の購入は自己負担とし、取り付けは市で実施するなどの改善の余地があるため。			